



第一生命と包括協定締結

活力ある個性豊かな地域社会の発展と、市民サービスの向上を図るため、第一生命保険株式会社と12月18日、包括連携協定を締結しました。

連携項目は、健康増進、青少年健全育成、子育て支援などの10項目。同社の持つネットワークや専門性を活かし、市民サービスの充実を図っていきます。

同社の原寿雄島根支社長は、「安来市と協力しながら幅広い分野で地域活動に貢献したい」と話していました。



▶グラウンドチャンピオンを受賞した田辺さん夫婦と愛牛。

チャンピオンに田辺さん

11月10日に島根県家畜市場で行われた平成29年度島根中央子牛共進会で田辺和正さん（広瀬町上山佐）の牛が全区のトップとなるグラウンドチャンピオンに選ばれました。また、1区では、細田好二さん（伯太町井尻）の牛が優秀賞次席と前駆の部の部位賞に選出されるなど市内の畜産農家が活躍しました。

出品牛40頭の中からチャンピオンとなった田辺さんの愛牛は、体上線がしっかりし、毛質も良く、今後の成長が期待できる点が評価されました。



▶協定締結後、握手を交わす原支社長（左）と近藤市長。

選挙啓発ポスター会長賞

公益財団法人明るい選挙推進協会が主催した平成29年度明るい選挙啓発ポスターコンクールで、安来三中の大島唯颯^{いぶさ}さんが、最優秀賞の次点にあたる同協会会長賞を受賞しました。

作品は宇宙にいる宇宙飛行士が投票をし忘れ、急いで地球に帰る様子をデザインしたもので、全国の小中高生から応募のあった約14万6千点の中から同賞に選ばれました。

大島さんは「選挙は国を動かす原動力。若い世代に行ってほしい」と話していました。



▶会長賞を受賞したポスターと大島さん。

▶かけ声と勇壮な太鼓の音を響かせた出演者。
▼華麗なダンスを披露したバルキッズの皆さん。



初の余芸大会 観客魅了

安来市初となる歳末たすけあ余芸大会を12月3日、安来市総合文化ホールアルテピアで開催しました。

これまで旧安来・広瀬・伯太単位で行っていた余芸大会を合併して初開催。保育施設やダンスチーム、婦人会など市内31の団体が多彩なステージを披露し、約750人の観客を沸かせました。この日、入場料などで得た収益89万1700円は、安来市共同募金委員会へ寄付し、地域の福祉事業に活用されます。